平成30年度看護部教育計画

病院・看護部の基本理念に基づき専門職として看護・介護者の育成を行い
患者個々のニーズに合った質の高い看護サービスを提供する。

教育目標
1. 病院、組織、医療チームのあり方を理解し、実践できる人材を育成する。
2. 患者様の人権を尊重し、看護実践能力の向上を図ることにより、患者様に最善の看護が提供できる看護・介護職員を育成する。
3. 医療チームの一員として看護の専門性を発揮し、あらゆる看護場面に対応できる能力を身につける。
4. 研究活動や研修会を通して自己啓発をする。

ふれあい平塚ホスピタル　看護部

カテゴリー	対象者	目的・目標	目的・到達目標	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
実務Ⅰ	卒後1年目	目的 目標	専門職業人としての基本を身につける。 1. 専門職業人としての自覚を持ち、組織の一員としての行動がとれる。 2. 基本的な知識・技術・態度を習得し、正確で安全な看護実践が出来る。	新人オリエンテーション (院内集合研修) 新人技術研修 目標管理 (看護部本部主催) 4月26日(木)	1ヶ月フォローアップ 各部署ごとに開催 フォローアップⅠ (看護部本部主催) 5月10日(木)	技術チェック①		腎不全患者の看護 (茅ヶ崎新北陵) →HD伝達講習	フォローアップⅠ 「多重課題」 技術チェック②	糖尿病患者の看護 (汐見台病院) →DM伝達講習	フォローアップⅢ (看護部本部主催) 11月29日(木)				12ヶ月 フォローアップⅣ 「リーダーシップ・メンバーシップ」 技術チェック③
実務Ⅱ	卒後2年目	目的 目標	メンバーシップが発揮出来る。 1. 受け持ち看護師としての自覚と責任を持ち個別性をとらえた看護実践が出来る。 2. 後輩・学生に対して基本的技術の助言が出来る。 3. メンバーシップが発揮出来る。			目標管理 (看護部本部主催) 6月7日(木)		HD伝達講習 事例研究レポート 事例選択	フォローアップ 「多重課題」	DM伝達講習			事例研究 院内発表会にて発表		フォローアップ 「一年の看護実践 振り返り」
実務Ⅲ	卒後3年目	目的 目標	リーダーシップが発揮出来る。 1. 受け持ち看護師として看護問題を明確にし解決に向けて実践出来る 2. 後輩・学生に指導的役割を取ることが出来る。 3. リーダーシップとしての役割を認識し、リーダーシップが発揮出来	看護研究概論 4月24日(火)	統計の基礎	看護研究実践1・2		HD伝達講習		DM伝達講習				看護研究 院内予演会にて発表	フォローアップ 「一年の看護実践 振り返り」
	中途採用者	目的 目標	ふれあいグループの看護職員としての自覚を持ち職場にスムーズに適応する 1. ふれ平の感染対策、医療安全対策、看護記録についての取り組みの基本を知る。			中途採用職員研修			中途採用職員研修			中途採用職員研修			中途採用職員研修
看護研究	研究対象者	目的 目標	1. 看護研究の意義を理解し実践することにより看護の質の向上を図る。 2. 看護研究の成果を実践の場で看護ケアに活用する。 1. 看護研究について理解する 2. 看護の事象から生じる問題を研究的視点でとらえることが出来る。 3. 解決したい問題を科学的・理論的に考察で論証することが出来る。 4. 文献の活用が出来る。 5. 看護研究のプロセスと成果を通して知識を深めることが出来る。 6. 看護研究の成果後実践場面で活用できる。										研究発表会 ふれあいグループ 医療研究会 2月17日(日)	論文提出 3月1日
プリセプター	卒後4年目 プリセプター	目的 目標	プリセプターの役割を理解し、新人看護師の指導が出来る。 1. 新人ナースの深刻なリアリティショックやカルチャーショックを軽減し、職場生活に適応出来るよう支援できる。 2. 新人ナースが組織の理念や目標・方針を理解し、組織・チームの一員として適切な役割行動がとれるようにする。 3. 新人ナースが現場において看護の実践・展開が出来るようにする。 4. プリセプターがその役割を通して自己成長出来る。			プリセプター研修Ⅲ フォローアップ研修 (看護部本部主催) 6月21日(木)							プリセプター研修Ⅰ 事前研修 (看護部本部主催) 1月31日(木)	プリセプター研修Ⅱ 事前研修 (看護部本部主催) 2月28日(木)	
リーダー	卒後5年目 教育担当者	目的 目標	プライマリーナースとして、自立出来る。 1. 看護チームの推進力となり、看護の質の向上に貢献出来る。 2. 社会の変化や医療の進歩に応じた看護が実践出来る。 3. 看護管理能力を身につけ、中堅としての役割を認識して行動出来る。 4. 自分の目指すキャリアアップに主体的に取り組むことが出来る。			がん患者の看護 (湘南東部)	教育担当者研修Ⅲ (看護部本部主催) 7月26日(木) 腎不全患者の看護 (茅ヶ崎新北陵)	心不全患者の看護 (湘南東部総合病院)	糖尿病患者の看護 (汐見台病院)	回復期リハビリ看護 (ふれあい町田)	在宅看護リハビリ看護 (ふれあい東戸塚)	認知症患者のケアー (ふれあい沼津)		教育担当者研修Ⅰ (看護部本部主催) 2月7日(木)	教育担当者研修Ⅱ (看護部本部主催) 3月7日(木)
管理	看護管理 看護課長 主任	目的 目標	1. 看護部の方針と目標を理解し、看護単位の目標達成に向けた自己の役割を認識する。 2. 自己の職責を果たすために必要な能力を習得する。 1. 看護部の方針と目標から看護単位が目指すべき目標を設定出来る。 2. 目標を達成する為に組織的かつ効率的なマネジメントが実践出来る。 3. 質の保証に向けた看護が実践出来る。 4. 問題を把握・分析し、解決に向けて主体的に取り組むことが出来る。 5. キャリア開発実現に向けた教育・研修が実施出来る。 6. 自己の役割遂行状況と成果を評価出来る。 7. 看護単位の責任者としての職務を		管理者研修Ⅰ (看護部本部主催) 5月24日(木)		管理者研修Ⅱ (看護部本部主催) 7月5日(木)				管理者研修Ⅲ 12月6日(木)				
											目標管理 (看護部本部主催) 11月1日(木)				
介護職	介護職員	目的 目標	介護・看護補助の役割を果たすために必要な知識・技術・態度を習得する。 1. 組織の一員としてルールを理解し行動できる。 2. 生活支援者としての知識・技術・態度を学び、実践する事が出来る。		介護技術研修 ・移動			介護技術研修 ・排泄介助			介護技術研修 ・急変時における介護の役割			接遇、倫理	
全職員	看護部全職員	目的 目標	社会の動向に沿った質の高い看護・医療サービスが提供出来る。 1. 看護・介護に必要な専門知識を深め実践に役立てる事が出来る。 2. 医療・看護の動向を知り、視野を広げることが出来る。								看護倫理				
				医療安全管理 (転倒転落)			医療安全管理 (検査処置)		医療安全(薬剤エラー)		安全(ライン管理)	医療安全 KYT	安全(ライン管理)	医療安全管理 (食事)	
				感染管理(針刺し)			感染管理(針刺し)		感染管理(ﾉﾛｳｲﾙｽ)					感染対策(疥癬)	
					救急カートの使い方	医療安全研修① 救急看護研修	訪問看護研修	感染予防対策研修①		医療安全研修②	褥瘡対策研修		感染予防対策研修②		
				実務Ⅰ・Ⅱ・Ⅲ合同 ME機器の取り扱い (パルスオキシメーター・モニター)	実務Ⅰ・Ⅱ・Ⅲ合同 ME機器の取り扱い (輸液ポンプ・シリンジポンプ)	実務Ⅰ・Ⅱ・Ⅲ合同 ME機器の取り扱い (除細動器・AED)	実務Ⅰ・Ⅱ・Ⅲ合同 ME機器の取り扱い (人工呼吸器)								